



## 基本マスター

## ポイント確認

## 3 富国強兵と文明開化

(1) 富国強兵 欧米諸国に対抗するため、経済を発展させて国力をつけ、徴兵制で軍隊を強化することを目指した。

(2) 殖産興業 欧米の技術や機械を導入し、近代産業を育成。  
①交通・通信の整備…鉄道の開通→新橋一横浜間 (1872)。沿岸で蒸気船の運航。通信では郵便制度や電信網の整備。

②官営模範工場…<sup>えん</sup>渋沢栄一らが富岡製糸場 (群馬県) などで産業育成→造船所、兵器工場、製糸場、紡績工場を設ける。鉱山の経営。欧米の万国博覧会に参加 (ジャポニズム流行)。

③貨幣・金融の制度化…1両を1円に、円・銭・厘を単位とする統一的な貨幣制度の実施。

(3) 文明開化 欧米文化の流入による変化 (ちょんまげが切られ、散切り頭。洋服、馬車、ランプ、ガス灯、洋風の食事、太陽暦→1日24時間、1週間7日、日曜休日など)。

(4) 新しい思想 欧米の自由・平等の近代思想が移入。活版印刷の普及、日刊新聞や雑誌の発行→自由民権運動に影響。

①福沢諭吉…「学問のすゝめ」の中で「天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらざ」と人間の平等と学問の大切さ、自助独立の精神を説く。

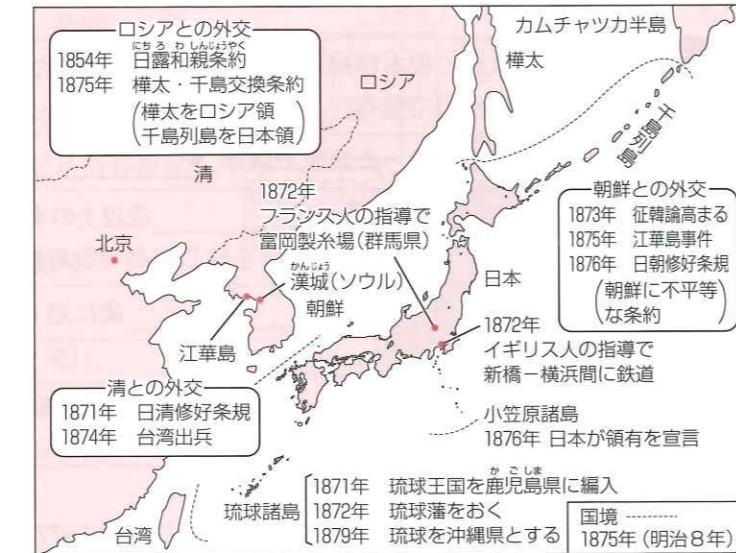
②中江兆民…ルソーなどの啓蒙思想を紹介→民権思想。

## 4 近代的な国際関係

(1) 岩倉使節団 1871年から岩倉具視 (全権大使)、木戸孝允、大久保利通らを約2年、欧米に派遣。津田梅子ら留学生も同行。進んだ政治・技術を視察→不平等条約改正の交渉は失敗。

(2) 清と朝鮮国 清と対等な立場で、日清修好条規。征韓論の高まり (西郷隆盛、板垣退助ら) →江華島事件を機に日朝修好条規を結び、朝鮮を開国させる。

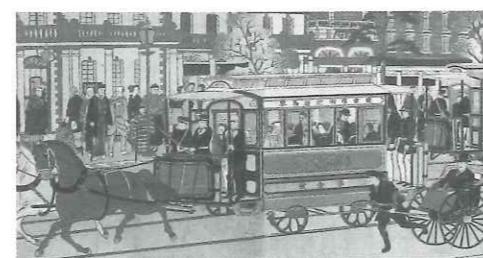
## J 明治初期の外交地図



## F 文明開化

年代	開化の内容
1869	電信 (東京-横浜)、乗合馬車
1870	人力車、日刊新聞発行
1871	郵便 (東京-大阪)、西洋とこや
1872	鉄道 (新橋-横浜)、ガス灯
1873	太陽暦の実施
1877	東京大学開校、電話
1882	鉄道馬車 (東京)、電灯

## G 明治初期の東京銀座 れんがづくりの建物、鉄道馬車、人力車、洋服など。



## H 日清修好条規 (部分要約)

第一条 両国は友好を深め、互いの領土を尊重しあう。  
第二条 もし他国から不当な干渉があれば日本は相互に援助しあう。

## I 日朝修好条規 (部分要約)

第十款 日本国人民が、朝鮮国の指定した開港地に在留中、もし朝鮮国人民に対して罪を犯したならば、日本国領事の裁判に従う。もし朝鮮国人民が日本国民に対して罪を犯せば、朝鮮国官員がこれを裁判する。

## 3 富国強兵と文明開化 4 近代的な国際関係 5 国境と領土の確定

富国強兵	歐米諸国に対抗するため、経済を発展させて国力をつけ、① 制で軍隊を強化した。
殖産興業	② の開通→新橋-横浜間 (1872)。沿岸で蒸気船の運航。通信では郵便制度や電信網の整備。
官営模範工場	渋沢栄一らが③ 製糸場 (群馬県) などで産業育成。造船所、兵器工場、製糸場、紡績工場を設ける。鉱山の経営も実施。
貨幣・金融の制度化	1両を1円に、円・銭・厘を単位とする統一的な貨幣制度の実施。
文明開化	歐米文化の流入による変化 (ちょんまげが切られ、散切り頭。洋服、馬車、ランプ、ガス灯、洋風の食事, ④ 暦→1日24時間、1週間7日、日曜休日など)。
新しい思想	⑤ 「学問のすゝめ」で「天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらざ」と人間の平等と学問の大切さ、自助独立の精神を説く。 ⑥ ルソーなどの啓蒙思想を紹介→民権思想。
岩倉使節団	1871年から⑦ (全権大使)、木戸孝允、大久保利通らを約2年、欧米に派遣。津田梅子ら留学生も同行。進んだ政治・技術を視察。不平等条約改正の交渉は失敗。
北海道開拓	蝦夷地を北海道と改め、⑧ を置く。屯田兵 (農業と兼業の兵士)。アイヌの人々に同化政策。
沖縄県設置	1872年、武力を背景に琉球王国を琉球藩とし、1879年には沖縄県を設置 (琉球処分)。

## 4 近代的な国際関係 5 国境と領土の確定

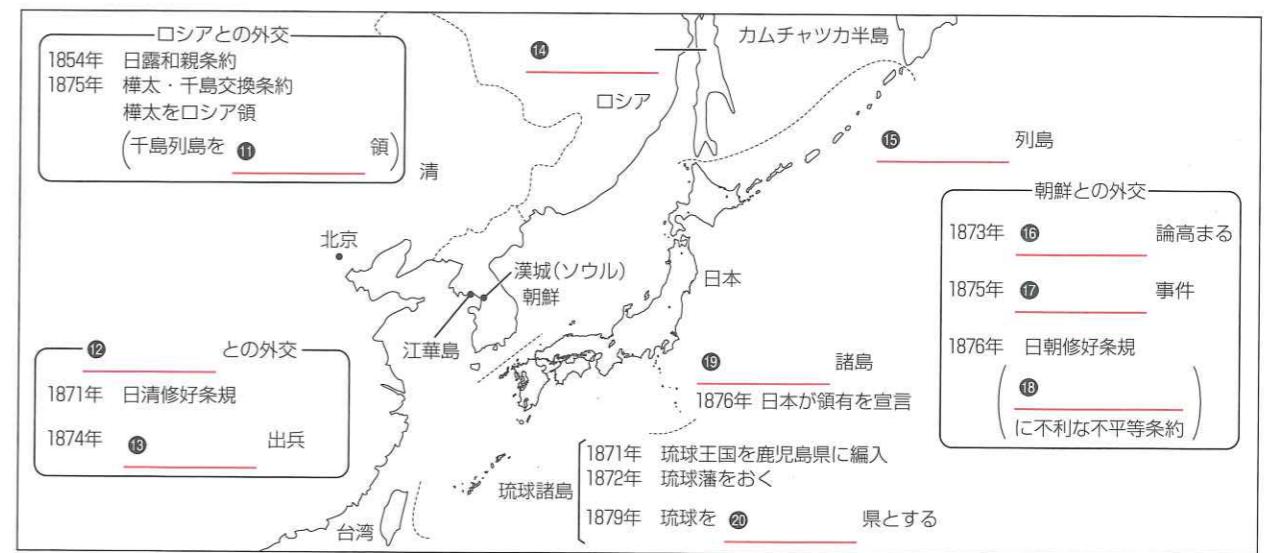
## ●日清修好条規 (部分要約) →日本が結んだ最初

の⑨ な立場での条約

第一条 両国は友好を深め、互いの領土を尊重しあう。  
第二条 もし他国から不当な干渉があれば日本は相互に援助しあう。

## ●日朝修好条規 (部分要約)

第十款 日本国人民が、朝鮮国の指定した開港地に在留中、もし朝鮮国人民に対して罪を犯したならば、日本国⑩ の裁判に従う。もし朝鮮国人民が日本国民に対して罪を犯せば、朝鮮国官員がこれを裁判する。



# 7 明治維新②

## ポイント確認

### 1 自由民権運動の高まり

#### (1) 自由民権運動の始まり

① **征韓論をめぐる対立**…西郷隆盛・板垣退助らが政府を去る  
(征韓論政変)→内務卿の大久保利通が実権を握り、警察・  
地方自治・殖産興業などの政策。

② **民撰議院設立(の)建白書**…板垣退助・江藤新平らは議会の開設を主張した建白書を政府に提出し、板垣退助が高知で立志社を設立。

(2) **士族の反乱** 特権をうばわれた不満から、西日本で士族の反乱。最大の反乱が西郷隆盛を中心とした鹿児島の西南戦争→政府軍が鎮圧→武力での抵抗が下火に。

(3) **自由民権運動の展開** 言論により専制政治(藩閥政治)を批判、議会の国民の参政権実現をめざす。国会期成同盟の結成。1880年に全国の代表者が大阪に集まる。民間の憲法草案…「五日市憲法」、「東洋大日本国憲法」など。植木枝盛・中江兆民が欧米の思想をもとに民権論を主張。

(4) **国会開設をめぐる対立** 開拓使の施設払い下げ事件で民権派が政府を攻撃。運動の激化をおそれた伊藤博文は国会早期開設を主張する大隈重信を政府から追放し、国会開設の勅諭を発表、10年後に国会を開設することを約束。

(5) **政党の結成** 自由党…板垣退助が党首の急進的な政党。立憲改進党…大隈重信が党首の稳健な政党。

### 2 立憲制国家の誕生

#### (1) 憲法の準備

① **自由民権運動の停滞**…政府の弾圧や不景気を背景に、各地で激化事件(旧自由党员による福島事件、国民党による秩父事件など)→民権運動の停滞。

② **憲法制定の準備**…ヨーロッパの憲法を学んだ伊藤博文は、君主権の強いドイツ(プロイセン)憲法を手本に草案を作成→内閣制度の創設で初代内閣総理大臣に就任。

(2) **立憲制国家の成立** 1889年、天皇が国民にあたえる形で大日本帝国憲法を発布。民法、商法も公布→翌年に教育勅語の発表、忠君愛国の道徳を示す。

(3) **帝国議会の開設** 貴族院(皇族・華族)と衆議院(選挙による議員)の二院制。衆議院の選挙権→直接国税15円以上納める満25歳以上の男子に限定→総人口の1.1%にすぎなかった。1890年、初の衆議院選挙。議会政治が始まる→アジア初の近代的な立憲制国家。

### A 重要事項年表

時代	年代	できごと	朝鮮	中国
明治時代	1873	西郷・板垣らが政府を去る		
	1874	民撰議院設立の建白書を提出	朝鮮	清
	1876	このころ西日本各地で士族の反乱がおこる		
	1877	西南戦争がおこる		
	1880	国会期成同盟ができる		
	1881	国会開設の勅諭が出される		
	1882	板垣退助が自由党を結成		
	1884	大隈重信が立憲改進党を結成		
	1885	福島事件がおこる		
	1889	秩父事件がおこる		
1890	内閣制度ができる			
		初代内閣総理大臣に伊藤博文		
		大日本帝国憲法が発布される		
		第1回衆議院議員選挙実施		
		第1回帝国議会が開かれる		

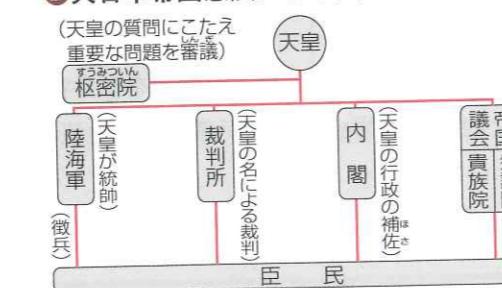
### B 士族の反乱と激化事件



### C 大日本帝国憲法(部分)

第1条	大日本帝国ハ万世一系ノ天皇之ヲ統治ス
第3条	天皇ハ神聖ニシテ侵スペカラズ
第11条	天皇ハ陸海軍ヲ統帥ス
第20条	日本臣民ハ法律ノ定ムル所ニ従イ兵役ノ義務ヲ有ス
第29条	日本臣民ハ法律ノ範囲内ニ於テ言論著作印行集会及結社ノ自由ヲ有ス

### D 大日本帝国憲法による國のしくみ



## 穴うめワーク

### 基本マスター

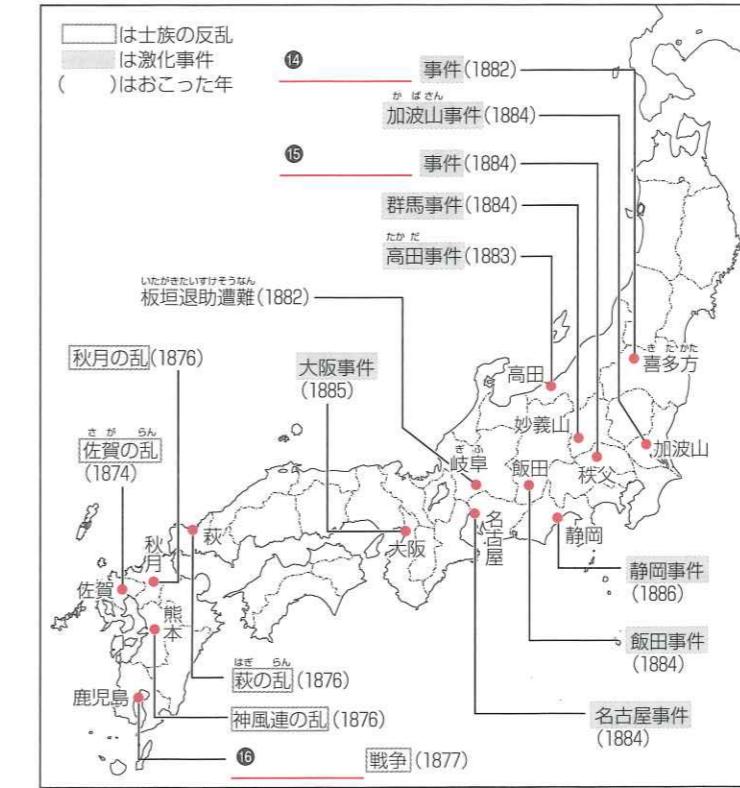
空欄に言葉を入れなさい。

### 1 自由民権運動の高まり

### 2 立憲制国家の誕生

時代	年代	できごと	時代の流れを大きくつかむ	朝鮮	中国	
明治時代	1873	西郷隆盛・板垣退助らが政府を去る	藩閥政治への批判			
	1874	板垣退助らが① 設立の建白書を提出	②運動の始まり	朝鮮	清	
	1876	日朝修好条規を結ぶ				
	1877	士族の反乱がおこる				
	1877	②戦争がおこる				
	1880	③同盟ができる	国会開設の気運が高まる			
	1881	④の勅諭が出される				
	1882	板垣退助が⑤党結成	国会開設にそなえる			
	1882	大隈重信が⑥党結成				
	1884	旧自由党员が福島事件をおこす	激化事件→運動が停滞			
1884	旧自由党员が国民党をつくり					
1885	⑦事件をおこす					
1885	⑧制度ができる					
1889	初代内閣総理大臣に⑨	立憲国家の形が整う				
1890	⑩憲法が発布される					
1890	第1回⑪議員選挙実施					
	第1回帝国議会が開かれる	⑫勅語が国民精神・道徳のよりどころに				

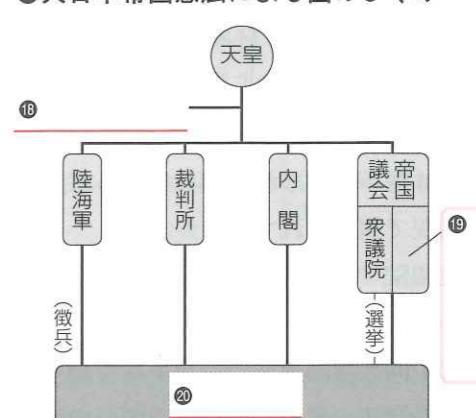
### ●士族の反乱と激化事件



### ●大日本帝国憲法(部分)

第1条	大日本帝国ハ万世一系ノ天皇之ヲ統治ス
第3条	天皇ハ神聖ニシテ侵スペカラズ
第11条	天皇ハ陸海軍ヲ統帥ス

### ●大日本帝国憲法による國のしくみ



## ⑥明治維新①

p.40~47

### 穴うめワーク／p.41

- ①御誓文 ②江戸 ③版籍 ④廢藩置県  
 ⑤日清 ⑥富岡 ⑦太陽 ⑧地租 ⑨千島  
 ⑩日朝 ⑪沖縄 ⑫学制 ⑬国境 ⑭天皇  
 ⑮長州 ⑯6 ⑰20 ⑱地租 ⑲3  
 ⑳2.5

### 穴うめワーク／p.43

- ①徵兵 ②鉄道 ③富岡 ④太陽  
 ⑤福沢諭吉 ⑥中江兆民 ⑦岩倉具視  
 ⑧開拓使 ⑨対等 ⑩領事 ⑪日本 ⑫清  
 ⑬台灣 ⑭樺太 ⑮千島 ⑯征韓  
 ⑰江華島 ⑱朝鮮 ⑲小笠原 ⑳沖縄

### 基礎力アップ25問／p.44

- ① (1)明治維新 (2)五箇条の御誓文  
 (3)版籍奉還 (4)廢藩置県 (5)藩閥政治  
 (6)士族 (7)解放令 (8)学制 (9)徵兵令  
 (10)地租改正 (11)地券  
 ② (12)富国強兵 (13)文明開化 (14)殖産興業  
 (15)官営模範工場 (16)鉄道 (17)福沢諭吉  
 (18)中江兆民 (19)岩倉具視 (20)日清修好条規  
 (21)征韓論 (22)日朝修好条規  
 (23)樺太・千島交換条約 (24)北海道  
 (25)沖縄県

### 要点確認トレーニング／p.45

- (1)五箇条の御誓文 (2)版籍奉還  
 (3)①20 ②男子  
 (4)A 地租改正 B 地券 C 地価  
 ■ (1)日清修好条規 (2)工 (3)富岡製糸場  
 (4)官営模範工場 (5)西郷隆盛  
 (6)国名…ロシア 地名…千島 記号…ア  
 (7)小笠原(諸島) (8)沖縄

#### 解説

- (3)徵兵令で国民皆兵の制をしいた。20歳という年齢をおさえる。のちの選挙権での25歳という年齢と混同しないこと。  
 ■ (5)岩倉使節団は、岩倉具視を全権の団長に、木戸孝允、大久保利通、伊藤博文らが同行。のちに女子教育に貢献する津田梅子ら留学生も参加した。西郷隆盛は留守政府の中心人物。  
 (6)樺太がロシア領、千島が日本領とされた。  
 (8)薩摩藩に服属する一方で、清にも朝貢していた琉球王国を鹿児島県に編入して琉球藩を設置した後、沖縄県を置いた。

## 実力アップ練習問題／p.46・47

- ① (1)明治維新 (2)①明治 (3)江戸  
 (4)解放令 (5)C 版籍奉還 D ○  
 ② (1)A 工 B イ C ア D ウ  
 (2)ア (3)イ (4)大久保利通、津田梅子  
 (5)(例)樺太をロシア領とし、千島を日本領とする。  
 ③ (1)地租改正 (2)地券 (3)3 % (4)2.5 %  
 (5)ウ  
 ④ (1)①福沢諭吉 (2)地租 (3)群馬(県)  
 (3)①文明開化  
 (2)(例)人々の服装が洋服になったこと。男性の頭がザンギリ頭になったこと。西洋の帽子をかぶっていること。などから1つ。  
 (3)中江兆民

#### 解説

- ① (1)明治新政府による改革と、社会の変化全体をさして明治維新という。  
 ② (1)五箇条の御誓文の主要な内容は、会議による政治、友好的な外交であった。万機公論=世論に基づいた政治という意味。  
 (3)米など収穫物の半分、という記述が誤り。これは江戸時代の年貢。  
 ③ (1)地租改正による税制改革の意義は大きい。税収の安定は政府の最重要課題であった。米による物納であると、米の出来や、米価の変動で安定しない。そこで、現金による税収を得るために行われたのが地租改正である。その基本になったのが地券である。地券の図版とともによく出題される。地券には土地所有者の名と地価と地租が記されている。地租は政府の歳入の大半を占めるようになる。  
 (5)五箇条の御誓文=1868年、戊辰戦争=1868~69年、日朝修好条規=1876年、日清修好条規=1871年。  
 ④ (2)群馬県の富岡製糸場は、世界文化遺産に登録された。地図上で位置も確認しておこう。

## ⑦明治維新②

p.48~53

### 穴うめワーク／p.49

- ① 民撰議院 ②西南 ③国会期成  
 ④国会開設 ⑤自由 ⑥立憲改進 ⑦秋父  
 ⑧内閣 ⑨伊藤博文 ⑩大日本帝国  
 ⑪衆議院 ⑫自由民權 ⑬教育 ⑭福島  
 ⑮秋父 ⑯西南 ⑰天皇 ⑱枢密院  
 ⑲貴族院 ⑳臣民

### 基礎力アップ25問／p.50

- ① (1)征韓論 (2)大久保利通  
 (3)民撰議院設立(の)建白書 (4)自由民權運動  
 (5)藩閥政治 (6)立志社 (7)西南戦争  
 (8)国会期成同盟 (9)五日市憲法  
 (10)大隈重信 (11)10年後 (12)自由党  
 (13)立憲改進党  
 ② (14)秋父事件 (15)伊藤博文  
 (16)ドイツ(プロイセン) (17)内閣制度  
 (18)大日本帝国憲法 (19)天皇 (20)法律  
 (21)帝国議会 (22)貴族院 (23) (満) 25歳以上  
 (24)約1.1% (25)教育勅語

### 要点確認トレーニング／p.51

- ① (1)征韓論 (2)工 (3)徵兵令  
 (4)①地租改正 ②士族 ③徵兵(制)  
 ④藩閥 ⑤自由民權運動 ⑥自由党  
 ■ ② (1)A 天皇 B 臣民 C 法律  
 (2)帝国議会 (3)衆議院、貴族院 (4)立憲  
 (5)民法 (6)教育勅語

#### 解説

- (1)武力で朝鮮の開国を迫るのが征韓論の主張であり、その立場をとる西郷隆盛や板垣退助らは、大久保利通や木戸孝允と対立して政争にやぶれ、政府から去った。これを征韓論政変という。明治六年は1873年。この後、大久保利通が政府の中心となって近代化政策を推進。  
 (2)大久保らの近代化政策に不満だった士族が、郷里の鹿児島に帰ってきた西郷隆盛をかついで、西南戦争をおこした。  
 (4)明治政府の改革に対して、いろいろな反乱がおこった。①は地租改正反対の一揆、②は西南戦争をはじめとする士族の反乱、③については、学制反対の一揆や、負担がふえることをきらって徵兵反対の一揆がおきた。  
 ■ (1)大日本帝国憲法は、現在の日本国憲法とちがって、主権が天皇にあり、国民は天皇にしたがう臣民として位置づけられていた、また、基本的人権は認められていたが、あくまでも「法律ノ範囲内」という条件付きであったため、政府は容易に人権を制限することができた。

## 実力アップ練習問題／p.52・53

p.54

- ① (1)士族 ②イ ③西南戦争  
 (2)①D 民撰議院設立 E 国会期成同盟  
 ②自由党  
 ③事件…秋父事件  
 都道府県…埼玉県

- ② (1)①伊藤博文 (2)長州  
 ③ドイツ(プロイセン)  
 (2)①五日市憲法 (2)中江兆民

- (3)明治天皇

- ③ (1)自由民權運動  
 (2)①国会期成 (2)大阪

- (3)①大隈重信 (2)立憲改進党  
 (4)記号…ア 名…板垣退助

- ④ (1)イ (2)(例)天皇中心の国家にすること。  
 (3)ウ (4)ア25 イ男子

#### 解説

- ① (2)①国会期成同盟は、国会開設運動の全国的組織として大阪で結成された。多くの署名を集めて、国会開設の請願書を政府に提出した。

- ③1884年、埼玉県でおこった秋父事件は、元自由党員と農民が借金党や困民党をつくって暴動をおこした激化事件。

- ② (1)伊藤博文は、憲法作成にあたって、西欧視察を行い、天皇中心の中央集権国家づくりの手本とするには、君主権の強いドイツ(プロイセン)の憲法がよいと考え、ドイツから学者も招いた。

- (2)①五日市憲法は、五日市町(東京都あきる野市)の青年たちがまとめた憲法草案。

- ②自由民權運動家の植木枝盛も「東洋大日本国憲法」という憲法草案を作成したが、ルソーの民約論にかかわるのは中江兆民。

- ③ (3)①大隈重信は、憲法制定について急進的な意見を述べたので、政府の要職を追われた。その後1882年、ともに政府を去った官僚や新聞記者らと、立憲改進党を結成。

- ④民撰議院設立の建白書を提出した板垣退助が、土佐に帰り、士族中心の立志社を設立。

- ④ (1)資料Aの人物は伊藤博文。

- (4)選挙権の規定は、改正ごとに変わるので、その変遷を理解しておく。はじめは納稅規定があったこと、男子にかぎられていたこと、年齢は満25歳以上であったことをおさえる。